

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和6年度）

秋田市長 殿

記入例

報告実績年度（提出時の前年度）

令和7年 5月15日

提出日

報告者  
 住所 秋田市●● ■丁目▲番◆号  
 氏名 ○○○○株式会社  
 （法人にあつては名称及び代表者の氏名）  
 電話番号 XXX-XXX-XXXX

報告実績年度（提出時の前年度）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称	○○○○株式会社 や □□□□工事 など ※排出事業場（産廃を排出した場所）の名称を記載					業種	○○業 ※日本標準産業分類の中分類該当区分		
事業場の所在地	秋田市○○ □丁目△番◇号 排出事業場（産廃を排出した場所）の所在地を記載					電話番号	△△△-△△△-△△△△ ※排出事業場の電話番号		
番号	産業廃棄物の種類	排出量（t）	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	感染性廃棄物	0.5	3	XXXXXXXXXX	収集運搬業者A	秋田市○○234	XXXXXXXXXX	処分業者D	※収集運搬をA、処分をDに委託した場合の記入例
2	特管廃酸	0.8	10		自社運搬	秋田市○○234	XXXXXXXXXX	処分業者E	※排出者が自ら処分先へ運搬し、処分をEに委託した場合の記入例
3	廃酸	600 L	7	XXXXXXXXXX	収集運搬業者B	秋田市○○234			※2以上の区間に分けて収集運搬を委託した場合で、区間1を運搬業者B、区間2を運搬業者Cに委託し、処分をFに委託した場合
4	※t(トン)以外の単位を用いる際は、その旨を明記する			XXXXXXXXXX	収集運搬業者C	秋田市××86-5	XXXXXXXXXX	処分業者F	

- 備考
- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
  - 同一の都道府県（政令市）の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
  - 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
  - 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
  - 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石棉含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石棉含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
  - 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
  - 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。